Benesse®







神奈川県 ● 認定こども園 ゆうゆうのもり幼保園

『これからの幼児教育』刊行に寄せて

ベネッセは、日本の幼児教育・保育環境の充実を目指し、幼児教育・保育を担うかた に向けて、「保育の質」の向上に役立つ情報をお届けします。幅広い学問領域の研究 や調査データをもとに、先生がたの思いに寄り添いながら、よりよい子どもの育ちにつ いてともに考えていきます。

全国の園長先生に無料で年2回お届けしています

子どものよりよい育ちをともに考える ベネッセの情報誌

これからの幼児教育



保育の質の向上につながる 保護者との関係のあり方を考える

玉川大学教育学部教授 大豆生田啓友 / 日本総合研究所調査部主任研究員 池本美香 / 認定こども園 ゆうゆうのもり幼保園(神奈川県・私立)/ 仁慈保幼園(鳥取県・私立)

データ 乳幼児の父親についての調査

第2

生涯の学びを支える 「非認知能力」をどう育てるか

白梅学園大学教授 無藤隆

Webアンケートに ご協力ください。

これからの幼児教育 2016 春 Spring CONTENTS

2 第1特集

保育の質の向上につながる 保護者との関係のあり方を考える

2 インタビュー

保護者と同じ目線で語り合う姿勢が ともに子どもを育てる関係性を育む

玉川大学教育学部 乳幼児発達学科教授 大豆生田啓友

保護者の多様な経験や能力が 保育に生かされ、 園の遊びや生活をより豊かに 認定こども園 ゆうゆうのもり幼保園(神奈川県・私立)

8 事例2

遊びの中で探求する子どもの姿を ドキュメンテーションにして発信。 子どもの興味を軸に家庭とつながる 仁慈保幼園(鳥取県·私立)

海外の先進事例を参考に 保護者の参画で保育の質向上を 日本総合研究所調査部主任研究員 池本美香

12 **Q&A**

保護者と良好な関係を築いて、 ともに子どもを育てるために



14 データから見る幼児教育

乳幼児の父親についての調査

18 第2特集

生涯の学びを支える「非認知能力」をどう育てるか

支援の「発想」を転換すれば日常の遊びや生活の中で十分に育つ 白梅学園大学教授 無藤隆

「これからの幼児教育 | ウェブサイトでは 全ての記事を無料でダウンロードできます

◎過去1年間の特集テーマ

2015年 夏号 子どもの未来につながる力を幼児期から育む

2015年春号明日の保育につながる振り返り

2014年 秋号 保育の質を高める遊びの「理解 | と「援助 |

※本誌は最新号、バックナンバー等の追加発送は行っておりません。



http://berd.benesse.jp/magazine/en/latest/または ベネッセ これからの幼児教育 で 検索



※ここでご紹介した内容、デザインなどは変更になる場合があります

発行人/山元倫明 編集人/渡邊恵子 発行所/(株)ベネッセコーボレーション 印刷製本/凸版印刷(株) 編集協力/(有)ベンダコ 執筆協力/二宮良太

撮影協力/ヤマグチイッキ、田中秀和、荒川潤 イラスト協力/アサヌマリカ

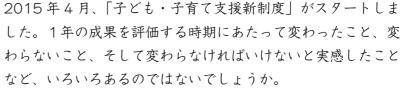
◎お問い合わせ先/「これからの幼児教育」お問い合わせ窓口 〒163-0411 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング14F

0120-926-610 (通話料無料) 受付時間: 9:00 ~ 18:00 (土日・祝日・年末年始除く)

※番号をよくお確かめのうえ、おかけください。※上記番号に接続できない通信機器・回線の場合は、086-214-6301へおかけください(ただし通話料がかかります)。



はじめに



3月、4月は、卒園式、入園式、保護者会……と、保護者と接 する機会が増える時期です。第1特集では、保護者とどんな関 係を、どのようにつくっていくべきかを、「保育の質の向上」 という観点から実践事例を交えて考えていきます。

第2特集では、中央教育審議会でも重視されている「非認知能 カ(社会情動的スキル) を取り上げます。子どもが豊かに成 長するために、園と家庭はどのようなパートナーシップのもと、 連続性・一貫性のある保育を展開していけばよいのでしょうか。 第1特集とあわせて園運営や保育のあり方を話し合う資料とし て活用していただければ幸いです。

『これからの幼児教育』編集長 荒川悦子

Webアンケートにてご意見・ご感想を募集しています(回答者全員に 500円の図書カードの謝礼あり)。詳しくはHPをご覧ください。

ベネッセ これからの幼児教育 園向け



